

認可保育園3カ所開設 日本共産党

4月にみんなが 入れるよう、あと3〜4園の増設を

認可保育園が今年4月3ヶ所(中延と南品川、東品川)開設、271人の定員が増えることになりました。「認可保育園はつくらない」という区長の姿勢を変えて実現したものの。区民の世論・運動と共産党の論戦で事態を切り開きました。しかし、昨年、認可保育園に入れなかった子どもは487人で、品川区は「今年も昨年と同程度かそれ以上」と予想しています。4月にみんなが入れるにはあと3〜4園必要。共産党は第一日野幼稚園跡など区施設を活用した緊急増設を求めています。

「昔とったきねづか」 孫のために署名を集めています



「孫が入園できず孫育てにかりだされました。昔とったきねづかと署名を集めていたら、自分たちの時代より子育ての厳しさを実感」と話すのは新日本婦人の会の田中峰子さん。40年も前に「ポストの数ほど保育所を」と運動した会員さんが、い

ままた署名運動に取り組んでいます。

認可保育園増設を求める請願は、保育問題協議会が毎年取り組み、さらに新日本婦人の会品川支部も2年間で4回取組み署名629筆を議会に提出しました。濱野区長は「認可保育園増設は将来の税負担になる」と増設でなく「詰め込み」で乗り切る考え。議会では、自民、公明、民主と無所属議員が請願に反対し否決しました。それでも3カ所の認可保育園が実現。新日本婦人の会は「認可保育園に入れなかった子どもを出さないよう引き続き頑張ろう」と運動を進めています。

両親がフルタイム正社員でも 入園できない

昨年10月に、共産党も参加した入園相談会に20組の家族が参加。8月の赤ちゃんを連れて参加した母親は「1月に育児休暇が終わるけど、入園予約がダメ、認証保育所もベビーホテルも空きがない。このままでは仕事を辞めるしかありません」と訴えていました。大崎駅周辺などの再開発で巨大マンションを建設しているため特に保育園不足は深刻です。

保育園に入れなかった487人は…

- 両親フルタイムなど常勤者…105人 (2010年4月現在)
(うち育児休暇明け34人)
- 非正規やパート…94人
- 求職中(内定あり)…45人
- 求職中(内定なし)…93人
- 自営業…45人
- 保護者の病気…8人 など



487人入れなかつたのに

「待機児は66人」 待機児を少なく見せる「品川方式」

認可保育園に入れない子どもは毎年増え続け、昨年は487人にもなりました。こうした事態に共産党は議会、両親が正社員でも入れないなど深刻な実態をと

りあげ増設を求めてきました。昨年の決算議会でも共産党は、487人も入園できなかったのに品川区が「待機児は66人」と説明している

問題をとり上げて質問。待機児数の計算が品川区と他区で違うことが明らかになりました。品川区は認可保育園に入れなかった子どもへの入園申請を3月末ですべて破算。4月1日の一日限定で再申請した人のみを待機児の基礎数とし、4月



認可保育園増設の署名運動に取り組む新日本婦人の会品川支部のみなさん

特養ホーム実現

八潮(今年5月)、杜松小跡(2014年)に…

今年5月、八潮に特養ホームが開設されます。11年ぶりの増設です。さらに、品川区は長期計画に特養ホーム増設を盛り込み、杜松小跡への開設も発表しました。署名運動と共産党の論戦の成果です。

特養ホームは、品川区が2000年の西大井への建設を最後にやめてしまったため、入所待ちは595人に増加。区民から増設を求める請願が8年間に15回も提出。議会では、共産党が介護の深刻な実態と特養ホーム整備率が23区で最低レベルにあることを告発、増設を迫りました。こうしたなか、ようやく品川区が特養ホーム増設の方針を転換。区議会でも昨年11月、自公民が初めて特養ホーム増設の請願に賛成しました。



「小規模でも必要数を早く」 共産党がひき続き提案

品川区は増設の方針転換したものの「施設は効率のいい大規模(定員80名~100名)にしたい」「土地は3000㎡が理想」といってきました。しかし、区内に大規模な土地が簡単に取得できるでしょうか。共産党は「大規模にこだわらず、小規模でも必要数を早く」と提案しています。千代田区では600㎡の出張所跡地に小規模特養ホームを建設しています。品川区も実現するよう引き続き頑張ります。

共産党は子育て支援に全力

中学3年生までの医療費無料化(2007年)、妊婦検診14回無料化(08年)、認証保育園保育料助成(08年、10年)、ヒパワクチン(09年)と子宮頸がんワクチン(10年)予防接種助成を実現しました。

その他、出産に祝い金を支給する提案(05年、07年)をしています。

